



園だより9月号

Keiaigakuen
君がここにいるから

敬愛高倉保育園

<http://www.keiaigakuen.com>

令和8年8月28日

♪ とんぼのめがねは みずいろめがね
あおいおそらをとんだから とんだから♪

まだまだ厳しい暑さが続いています。夕暮れ時にはかすかな秋の気配を感じることがあります。キャンプや夏祭り、様々な生き物との出会いに心驚かせて、我が家流の夏を過ごされたお子さま方の楽しいお話があちらこちらで聞かれました。

子ども時代の体験はいつまでも思い出として輝き続け、大人になっても自分たちを支えてくれる目には見えない大きな宝物になることでしょう。

いよいよ2期が始まります。旬の食材に触れ、遠足ではバスに乗ってでかけ、自然の豊かさを肌で感じながら本格的な秋へと移り変わる中で、様々な発見や気づき「知的好奇心」を育ててまいります。またプレイデイに向けて様々な準備や練習も始まります。

お子さまたちのチャレンジしたいという気持ちを見守り、共感し合えるプレイデイとなりますよう進めてまいります。



◆「敬老の日」カードを贈ります◆

9月21日(月)祝日は、「敬老の日」です。

大好きなおじいさま、おばあさまへ保育園で過ごされているお子さまの写真や、心をこめて準備した作品を添えたカードをお贈り致します。

この活動はお子さま達に「敬老の日」の意味を伝え、感謝の気持ちや敬い大切にすることを育てていくことをねらいとしています。個人情報を守りながら、郵送の準備を進めてまいります。

お渡しする封筒に 110円切手を貼って郵送先の住所と宛名をご記入いただき、9月7日(月)までに職員にお渡しください。

尚、ご兄弟と一緒に同封致しますので

★2人在園の方は180円切手を貼ってください。

★3人在園の方は270円切手を貼ってください。

また、曾祖父母様にもお贈りされる方は遠慮なくお申し出ください。

直接お渡しされる方は、切手を貼らずにお持ちいただき、その旨を職員にお伝えください。

ご協力よろしくお願い致します。

大募集！！

『プレイデイ わくわくサポーター』

今年度のプレイデイは9月26(土)を予定しています。プレイデイ開催にあたり、おうちの方のお力添えをいただきたく、お手伝いをお願い申し上げます。

お手伝いいただきたいことは、大道具・小道具の運び出し、会場作り、演技中の進行、後片付けなどです。

時間は8時30分から後片付け終了までを予定しておりますので、お手伝いいただける方は9月14日(月)までに職員へお知らせください。どうぞよろしくお願い致します

ご自身のお子さまの演目の際は、ご参加およびご観覧ください。

*2期の主な予定は、アプリ【さくらDays】行事一覧にてご確認ください。

*お布団乾燥は9月中の土曜日に実施予定です。



◆プレイデイ リハーサルについて◆

9月17日（木）プレイデイのリハーサルをシャイニングホールにて行います。ホープ組・レインボー組・コスモス組のお子さまは体操着を着て、通常通り9：10までに登園をお願い致します。

音を合わせたり、動きを合わせたり等無理なくホールやお部屋での練習を行います。
暑さ対策のため、戸外での活動は行いません。

～保育園の安全対策～

9月1日（火）は防災の日です。

南海トラフ大地震がいつ起きてもおかしくない！夏の落雷や大雨による被害を防止するためのマニュアルがあります。

展示室は、防災についての敬愛高倉保育園の取り組みを示した、令和8年度敬愛高倉保育園安全計画の掲示があります。

災害時に必要な発電機や非常用コンロの実物展示、各クラスの取り組み方をドキュメンテーションを通して、展示してあります。

どうぞご覧ください。

<掲示物>

- ・防災関連の紙芝居
- ・緊急時・災害時の対応について
- ・「けいあい」ののぼり
- ・100均で備えることのできる持ち運べる防災グッズ
- ・AED ・ヘルメット ・レスキューバック
- ・非常食 ・発電機 ・非常用コンロ



◆社会貢献とは何かを考え続けます◆

実習生を下記の日程で受け入れます。

- ・大原簿記公務医療福祉保育専門学校
(保育士実習生)

8月31日（月）～9月12日（土）

職場体験では幅広い年代の方に「保育園はどんなところ？」「小さなお子さまと関わってみたい」など、体験を通して福祉の魅力を体感していただくことを目的としています。

今年はTOKYO ふくしチャレンジや、東京都社会福祉協議会など高校生自らが将来を見据えて登録し、職場体験をするという行動が多くあった夏でした。

職場体験を通して福祉の世界を身近に感じ、学びを深めていただけるよう、実際の業務や働く環境の見学・体験を通じて業務内容や働き方などの理解を深めていってほしいと願っています。子どもの今と未来を支える保育園の役割を肌で感じていただき、保育士の仕事のやりがいや喜びへとつなげてまいります。

今後も職場理解のために来園することがありますが、実習生同様に体調管理には、十分注意して受け入れていきます。また個人情報保護にも十分配慮してまいります。何卒、ご理解ご協力をお願い致します。